

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策について 年2回の定期的な訓練では、現状火災時対応のみの避難訓練になっていて、地震・津波想定における訓練が不足している。	①避難動作が身につき、自然と出来るようになる。 ②災害発生時に取るべき行動が出来るようになる。 ③全体での年2回の訓練は継続し、時間を短縮出来るようになる。	①2ヶ月/回ユニット単位での訓練を行うよう、年間計画に盛り込み実施する(地震・火災等の想定も記載) ②①に取り組む。取り組む際、計画作成からユニットで作る。また振り返りや机上訓練を行い、話し合いの場を設ける。 ③訓練計画作成時は、防火管理者のみで無く、他職員も入って計画を作る。参加する事で、自分が取るべき行動を把握し避難時間の短縮に繋げる。	12ヶ月
2	2	○事業所と地域の付き合い 地域行事への参加・施設夏祭りでの協力要請等で地域との付き合い(一部)は出来ているが、地域住民に対する施設のアピール等が不足していて、施設の事が十分理解して頂けていない。	①地域の方に、声をかけて貰えるようになる。	①手始めとして、近隣の小学校に対して時期的(大掃除)な事も有り、利用者さんが縫った雑巾を利用者さんと一緒に届けに行く。 ②施設利用者職員で計画を立て、3ヶ月/回位の間隔でクリーン作戦(年間計画に盛り込み4回/年は、実施)を実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。